

受けよう!

宇陀市 歯周疾患検診

対象 令和5年4月1日～令和6年3月31日までに

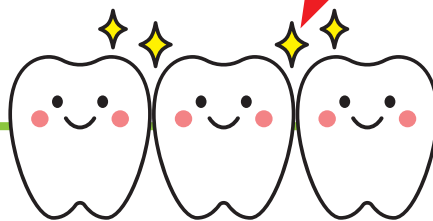
30歳・40歳・50歳・60歳・70歳 になる宇陀市民

検診場所: 宇陀地区歯科医師会指定医療機関

検診期間: 6月1日～翌年2月29日

検診内容: ① 問診 ② 口腔内診査

無料!!



受診方法

- 対象者に受診券・案内等が送られます



- 市内の指定歯科医療機関へ直接予約申込みをしてください
(問診票は医療機関にあります)



- 医療機関の指示に従って受診してください



10年に1度の
チャンス!!



お問い合わせ先 宇陀市中央保健センター

☎ 0745(92)5222 IP ☎ 0745(88)9175

～治療より大切な定期検診でのお口のチェック～

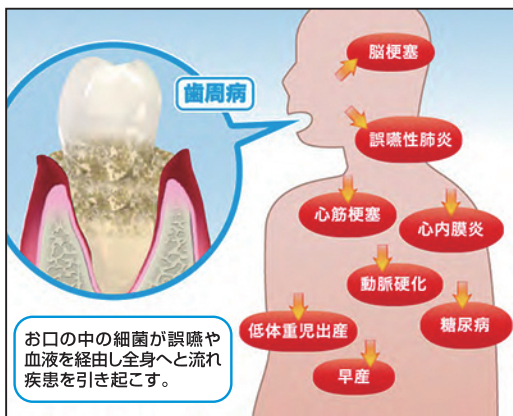
歯科検診はなぜ必要？

むし歯や歯周病の治療が終了後、痛みや腫れがないとそのまま放置してしまう方が多いようです。しっかりみがいているつもりでも、ご自分で口の中を完全にきれいにすることは不可能です。みがき残しを除去できないとむし歯や歯周病は、症状がなく少しずつ進行していきます。

自覚症状が出てからでは、他の健康な歯や身体全体にも悪影響を及ぼします。定期検診で口の健康チェックと口腔内クリーニングでむし歯や歯周病を予防しましょう。

歯周病は全身の健康に影響します！

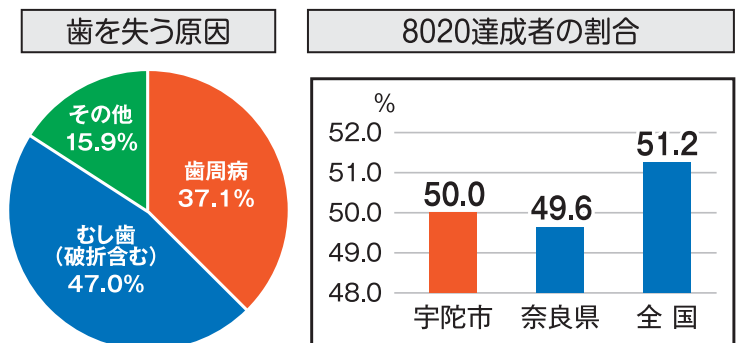
重度の歯周病になると、歯周病菌が歯ぐきの血管から全身に運ばれて、さまざまな病気に影響します。早期発見が大切です。



出典：日本臨床歯周病学会ホームページ

8020 (はちまるにいまる) を目指しましょう！

歯を失う原因の4割は歯周病です。20本以上自分の歯があると、ステーキやせんべいを食べることができます。いつまでも自分の歯で美味しく食べるため、8020(80歳で自分の歯が20本以上あること)を目指しましょう！



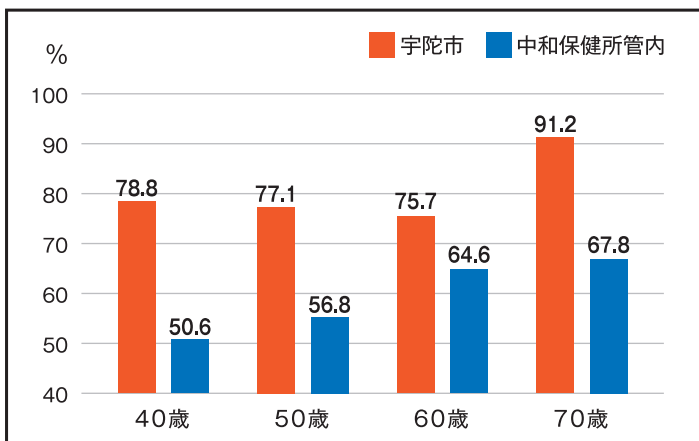
出典：8020推進財団

出典：令和3年度なら健康長寿基礎調査
平成28年度歯科疾患実態調査

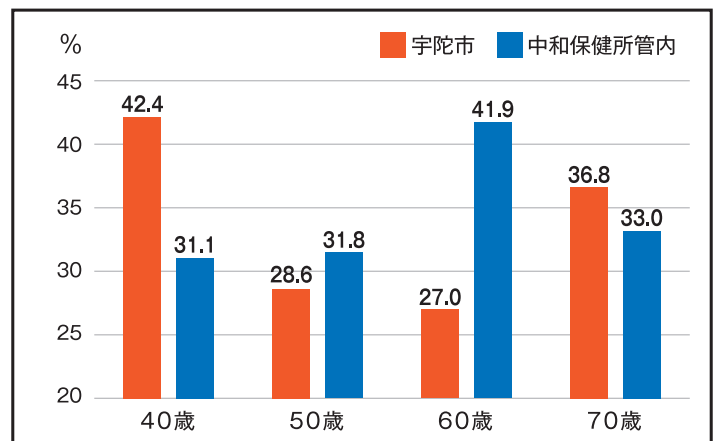
宇陀市の現状

中和保健所管内と比較すると、歯周病やむし歯にかかっている40歳、70歳が多いため、歯周疾患検診を受診し早期発見、早期治療につなげましょう。

進行した歯肉炎がある人の割合



むし歯(未処置歯)がある人の割合



出典：令和3年度宇陀市歯周疾患検診結果・令和3年度中和保健所管内歯周疾患検診結果